

ご使用に際して、この説明書を必ず読んで下さい。  
また、必要な時に読めるよう本剤とともに保存して下さい。

第2類医薬品

54

ほ 補 えき 益

⚠ 使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

1. 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないこと  
他の瀉下薬（下剤）
2. 授乳中の方は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けること



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること  
(1)医師の治療を受けている人。  
(2)妊婦又は妊娠していると思われる人。  
(3)体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）。  
(4)胃腸が弱く下痢しやすい人。  
(5)ただただ出血が長びいている人。  
(6)今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	吐き気・嘔吐、食欲不振、胃部不快感、はげしい腹痛を伴う下痢、腹痛

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のたるさ、食欲不振等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること  
軟便、下痢
4. 1ヵ月位（鼻血に服用する場合には5～6回、痔出血、便秘に服用する場合には1週間位）服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

〔効能・効果〕

体力中等度以上で、のぼせ気味で顔面紅潮し、精神不安、みぞおちのつかえ、便秘傾向のあるものの次の諸症  
高血圧の随伴症状（のぼせ、肩こり、耳なり、頭重、不眠、不安）、鼻血、痔出血、便秘、更年期障害、血の道症<sup>注</sup>

〈効能・効果に関連する注意〉

注) 血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安や  
いらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。

## 〔用法・用量〕

朝食時，就寝時30分前に服用する。

年 齢	1 回 量	1 日 服 用 回 数
大人	5～8錠	2回

## 〔成分・分量〕（本品100錠中）

		自社製別紙規格				別水 紙性 工 規 格 ス 2.5g
日局	オウレン末	5.0g	日局	オウレン	7.5g	
日局	ダイオウ末	12.5g	日局	ダイオウ	15.0g	
日局	オウゴン末	5.0g	日局	オウゴン	7.5g	

## 〔保管及び取扱い上の注意〕

- (1)小児の手のとどかない所に保管すること。
- (2)直射日光をさけ，なるべく湿気の少ない，涼しい所に密栓して保管すること。
- (3)誤用をさけ，品質を保持するために，他の容器に入れかえないこと。
- (4)保存の状況が悪いと，場合によっては虫，カビ等がつくことが考えられますので，上記の注意を必ず守って下さい。

本剤は，原料として天然の生薬を用いていますので，製品により多少色が異なったり，開栓後，吸湿により錠剤の色が濃くなる場合がありますが，効果には変わりありません。

### 〔お問い合わせ先〕

一元製薬株式会社「お客様相談室」

〒171-0043 東京都豊島区要町3-4-10

電話：03-3973-2917

○受付時間：9:00～17:00（土，日，祝祭日を除く）

副作用被害救済制度の問合せ先

（独）医薬品医療機器総合機構

<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>

電話 0120-149-931



一元製薬株式会社

東京都豊島区要町3-4-10